

第6学年 図画工作科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	紙が奏でる形と色のハー モニー 4時間	知識・技能	紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさなどを理解している。画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思考・判断・表現	形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの考えを考へ、どのように表すか考へている。自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考へたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
4月 ～ 5月	ゆらめきファンタジーワ ールド 2時間	知識・技能	天井や壁などに光と水のゆらめきを反映させる組み合わせ方や机や椅子の配置を考へ、光の色の鮮やかさや奥行きを理解している。光と水のゆらめきがよりよく見える組み合わせや環境づくりなど、活動を工夫してつくっている。
		思考・判断・表現	水にあてる光の角度を考へたり、場所に合わせて光と水の置き方を変えることから表したいことを思いつき、どのように活動するか考へている。光と水のゆらめきの美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	友だちと協力して、光と水を組み合わせて表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
5月	すかして重ねて わたしの光 4時間	知識・技能	LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせから、光と影の美しさや奥行きを理解している。LEDライトや紙の特徴を生かして、紙の切り方や組み合わせ方などを試しながら、表し方を工夫して表している。

第6学年 図画工作科 評価規準

		思考・判断・表現	紙の透かし方や重ね方を試しながら表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。自分や友達作品から、表現の意図や特徴などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	光と影の美しさを味わいながら、ランプをつくったり友達と飾ったりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。
6月	心も動き出すからリンク 4時間	知識・技能	リンク機構を生かした動く仕組みを使って表すことを通して、動きやバランスについて理解している。はとめや割りピン、画用紙や工作用紙を活用して、形や色などの表し方を工夫して表している。
		思考・判断・表現	リンク機構を生かした動く仕組みをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。友達作品からよさや美しさ、つくった人の思いを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	動く仕組みの作品をつくりだす喜びを味わい、仕組みを生かして表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
6月 ～ 7月	不思議なとびらのむこう には 4時間	知識・技能	身近なものを不思議な扉として表すことを通して、二つの世界の形や色の造形的な特徴を理解している。表したい二つの世界を表す描画材料を活用し、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
		思考・判断・表現	不思議な扉からイメージを広げて表したいことを見つけ、その世界の形や色、構成など、どのように表すか考えている。身のまわりのものや友達作品を鑑賞することから、造形的なよさや表現の意図を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。

第6学年 図画工作科 評価規準

		主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、二つの世界を描く学習活動に主体的に取り組もうとしている。
9月 ～ 10月	わたしのお気に入りの場所 6時間	知識・技能	お気に入りの場所を描くことを通して、身のまわりの風景の奥行きや色の鮮やかさを理解している。気持ちや思いが伝わるように、描画材料を選び、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表し方を工夫して表している。
		思考・判断・表現	お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを深め、どのように主題を表すか考えている。自分や友達の作品について、どんな思いで描いたのかについて考えたり伝え合ったりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	お気に入りの場所を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
10月	わたしの二つの気持ち 4時間	知識・技能	気持ちを表現する活動を通して、形や色の組み合わせやバランスを理解している。表したい感じに合わせて材料や用具を活用し、表し方などを工夫して表している。
		思考・判断・表現	気持ちに自分なりのイメージをもち、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。友達の作品を鑑賞することを通して、表現の意図や特徴を感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	心を開いて自分の気持ちを表現するたのしさを味わい、二つの気持ちを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
11月	見て感じて わたしの表現	知識・技能	芸術家の表現を取り入れて絵に表すことを通して、形や色、奥行きなどを理解している。水彩絵の具やクレヨン、パス、カラーペンなどを活用するとともに、これまでの描画材料などの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表し方を工夫して表

第6学年 図画工作科 評価規準

	に 4時間		している。
		思考・判断・表現	自分のイメージをもちながら、感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考えながら、どのように表すか考えている。自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	つくりだす喜びを味わい、芸術家の表現を取り入れて絵に表す活動に主体的に取り組もうとしている。
1 1月 ～ 1 2月	金属と木でチャレンジ 6時間	知識・技能	異なる材料の組み合わせで表すことを通して、生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表している
		思考・判断・表現	異なる材料の組み合わせから表したいものを見つけ、どのように表すか考えている。自分や友達の作品のよさや面白さ、材料の使い方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	自他の作品のよさを味わい、異なる材料の組み合わせによって表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
1 月	墨や筆の技 水墨画の世界 へ 4時間	知識・技能	雪舟の『四季山水図（山水長巻）』を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる形や色など、水墨画の造形的な特徴を理解している。
		思考・判断・表現	『四季山水図（山水長巻）』を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。
		主体的に学習に取り組む態度	気づいたことや感じたことを話し合うことから、自他の感じ方の違いを味わい、鑑賞する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
3 月 1 月 ～ 3 月	わたしはデザイナー 12さ	知識・技能	使う場面を思いうかべながら、板材で生活がたのしく便利になるものを思いつき、どのように表すか考えている。表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。

第6学年 図画工作科 評価規準

	いの力で 8時間	思考・判断・表現	生活がたのしく便利になるものをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
		主体的に学習に取り組む態度	